

「教育の根本」を念頭に置いた不登校教育

梅のつぼみも膨らみ始め、春の訪れが待たれます。平素は「聖母の小さな学校」の教育に格別のご理解とご協力をいただき、深く感謝いたします。

新型コロナウイルスの感染拡大を受けた緊急事態宣言下での教育活動であり、多少の不便さはあるものの、こうして教育活動を継続できますことを何よりと思います。感染防止策をとりながら、丁寧な教育活動を続けてまいります。

特に本校では、一人ひとりの不登校の状態を見て、それぞれが社会的自立（学校復帰も含めて）を遂げられるよう、個別の教育をしております。しかし、その個別の教育の方法は、「不登校を改善すること」を前提とした対応ではなく（未然防止や早期発見、早期対応と言われる教育ではなく）、子どもたちの発達成長を支え支援していく、即ち、子どもたちの人格の完成、成長を遂げるためにはどのような教育が必要かという「教育の根本」を常に問い、教育にあたることです。これは「生きる力」を育む教育でもあります。間接的に様々な教育課題に対応していく方法です。これは今に始まったことではなく、生徒指導においてもこのような積極的（開発的）生徒指導にシフトするよう言われて久しいです。本校では、創立以来、この教育姿勢を持ち、不登校の子どもたちの教育に取り組んでおります。現在、2名の中学生が原籍校への登校に取り組んでおり、プロセスを踏み、社会的自立の経験として位置付けるよう、原籍校と共に導いてゆきたいを思います。

2月は1年のまとめをする取りかかりです。今までの経験をもとに、必要な体験をさせ、自己を確認し、3月に良いまとめをしたいと思っております。困難な状況の中にある子どもたちへの教育は、多様な視点からの認識が必要になります。学校現場の視点のみではなく、「京都府教育委員会認定フリースクール聖母の小さな学校」の視点も生かしていただくために、先生方の教育相談も受けております。また、本校の在籍者でなくても、保護者の教育相談をしております。お勧めくださいますよう、お願いいたします。今月もよろしくお願いたします。

1/12
家庭科
(毛糸まき)



1/13
体育



1/15
初詣
(元伊勢神宮)



<今月の主な行事>

2日(火)・9日(火) 珠算教室
5日(金) 陶芸教室
10日(水)・24日(水) 数学

15日(月) 華道教室
12日(金)・26日(金) ギター教室